

## 第 28 回 100 年史誌部会議事録

日時： 2008 年 8 月 8 日（金） 15 時 00 分～16 時 00 分

場所： 重要文化財 2 階会議室

出席者： 横山部会長、大町、奥山、小山、小池、神戸、山崎、赤平、片山各委員、小室編集局員、斎藤編集補助員、栗野（記）

欠席者： 高畑、松田、金子各委員

### 【配付資料】

【資料 28-1】 「工学部 100 周年記念誌」写真ご提供のお願い （1 頁）  
(<http://100hj.yz.yamagata-u.ac.jp/news/index.html>)

【資料 28-2】 100 周年記念誌（Journal）2008 年 8 月 8 日（松田委員） （6 頁）  
附：キーワード・コンセプトの文例、各科・系ごとの厳選キーワード一覧

【資料 28-3】 今月の話題「職員宿舎の思い出」（大町委員） （2 頁）

【資料 28-4】 学制の変遷（昭和 20～35 年）（編纂室） （8 頁）

【資料 28-5】 学制 100 年史メモ（編纂室） （5 頁）

### I) 連絡事項

1. 次回（8 月）の「今月の話題」の担当について、神戸委員に対し小室編集局員から依頼があり、了承された。
2. 写真の第二次募集について、資料 28-1 に基づき斎藤編集補助員から報告があった。

### II) 協議事項

#### 1. 100 周年記念誌の経過報告

小池委員から、資料 28-2 に基づき、(1) キーワード執筆、「100 人の声」の執筆依頼について、(2) 歴史的写真の担当について、それぞれ経過が報告された。

キーワードについては、執筆担当者を確認した。

「100 人の声」については、各委員が次回までに執筆依頼対象者を決めるとともに、松田・小池両委員にお骨折り願い、執筆期限を定め、執筆依頼状と例文（サンプル）を起案して、当部会に提示していただくこととした。

歴史的写真については、重要文化財の各展示室に収められた写真を各委員が閲覧して検討することとする。使用する写真については、各学科長にひとこと諒解をとればよいと思われる。

写真について、「生協が毎年制作している卒業アルバムの写真が使えないか」との発言があり、生協にお願いする方向性が出された。

B コース発足後の一時期存在した「教養部分室も、キーワードに入れるなどの位置づけをしたほうがよい」との発言もあった。

#### 2. 100 年史

(1) 「今月の話題」の紹介

大町委員が資料 28-3 に基づき報告した。

## (2) 戦後教育制度の変遷

小室編集局員が資料 28-4 および 28-5 に基づき、調査結果の概要を報告した。

ポイントとなるのは次のようなイベントである：

戦後の教育制度は占領下と昭和 26 年の独立回復以降の二期に分けられる

昭和 20 年 6 月 紡織機械の上田繊維専門学校への搬送

昭和 21 年 2 月 紡織機械返還交渉開始

4 月 紡織科復活

昭和 22 年 7 月 “米沢工業大学” をめざす工業会大学昇格臨時総会開催

昭和 23 年 6 月 文部省「一県一大学」原則

8 月 山形大学創立委員会発足

昭和 24 年 3 月 大学設置委員会で山形大学の創設を決定

昭和 26 年 10 月 講和記念に杉 2500 本植樹（250 本の誤植か？）

昭和 27 年 新制大学院設置構想も、文部省の方針と相容れず…

昭和 29 年 4 月 山形大学工学専攻科設置で落ち着く

## Ⅲ) その他

横山部会長から次の 2 点について報告があった。

- ① 総務部会が 8 月 6 日に開催されたので、当部会の状況を報告した。株式会社ぎょうせいとの契約が滞り気味なので、片山委員にはそれを是正すべくサポートをお願いしたい。
- ② 100 周年記念事業実行委員会が 8 月 21 日に開催されるので、当部会の全体的なスケジュールをやや詳細に報告する予定である。

## Ⅳ) 次回部会について

次回は 9 月 10 日（水）15 時から 16 時まで開催する。

以上

(2008 年 8 月 11 日)